南アメリカ：アマゾンの開発と環境

熱帯林の開発は、人々の暮らしと環境に何をもたらしたか



開発と環境（ブラジルの例）

開発が進む（1970年代〜）

道路をつくり、熱帯林を切り開く
鉱山・大豆畑・牧場・ダムなどの開発

恵み

鉄鉱石や大豆・牛肉を
輸出して経済が成長
道路で人や物が行き来
仕事がふえる

影響

熱帯林が減る
多くの生き物のすみかが
失われる
先住民の暮らしの場が
せばまる

持続可能な開発をめざす取り組み

保護区を設けて森林を守る
人工衛星で森林の伐採を見張る
森林を守りながら利用する（森林の再生など）

熱帯林は大量の二酸化炭素を吸収するので、
その減少は地球温暖化とも関わる。

熱帯林・大豆畑と牧場の範囲や道路の位置は、関係を示す模式（実際の分布を測ったものではない）。